

# 教育目的達成度調査

(ディプロマ・ポリシーの達成度を学生が自己評価する調査)

2年進級時から4年進級時経年比較データ(2019～2021調査、2020～2022調査、2021～2023調査)

5 十分達成できた 4 ほぼ達成できた 3 ある程度達成できた 2 あまり達成できていない 1 ほとんど達成できていない

## 機械工学科

| 項目  | ディプロマポリシー   | 2021年度4年生<br>(2019～2021調査) | 2022年度4年生<br>(2020～2022調査) | 2023年度4年生<br>(2021～2023調査) |
|-----|---|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                 |                            |                            |                            |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「数理能力を含めた専門的な知識を獲得し、情報機器を用いて情報を正確に伝えることができ、論理的に分析・思考することができる。」 |                            |                            |                            |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成に向け計画的に行動する能力を有し、知識から知恵へと転換できるように、能動的学習を通して考え行動することができる。」    |                            |                            |                            |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>「人類、文化の発展、歴史的背景を理解し、諸問題解決のために必要な知識を持ち合わせ、他者と協力しながら活用できる。」      |                            |                            |                            |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「機械工学に必要な知識と技能を獲得し、機械工学分野の実験を計画・実施及び解析、レポートにまとめることができる。」    |                            |                            |                            |
| (6) | 【総合力】<br>「複雑な工学的問題を解決する能力及び表現力を備え、将来機械技術者として必要な専門分野を統合・発展させることができる。」                |                            |                            |                            |

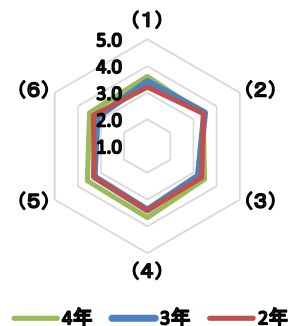
## 情報工学科

| 項目  | ディプロマポリシー   | 2021年度4年生<br>(2019～2021調査) | 2022年度4年生<br>(2020～2022調査) | 2023年度4年生<br>(2021～2023調査) |
|-----|---|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                     |                            |                            |                            |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「必要な情報を収集・整理することができ、分析処理に必要な数学・自然科学の知識を理解した上で活用できる。」               |                            |                            |                            |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、情報工学に関連する知識・技術を、自主的・継続的に学習することができる。」        |                            |                            |                            |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>「幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも連携・協力して地域社会の活性化に貢献できる。」                      |                            |                            |                            |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「情報工学の専門的な知識や技術を活用する能力を有し、高度情報化社会における様々な問題に応用して分析や解決をすることができる。」 |                            |                            |                            |
| (6) | 【総合力】<br>「獲得した能力や知識・技術を総合的に活用して種々の現実的問題を解決する能力を有し、社会で活躍できる。」                            |                            |                            |                            |

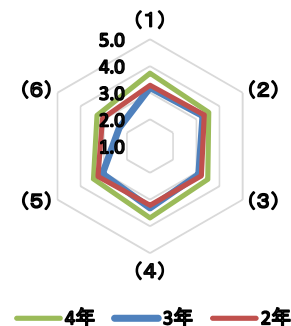
## 電気電子工学科

|     |  |
|-----|--|
| 項目  | ディプロマポリシー  |
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                      |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「数学・自然科学の知識や情報リテラシーを活用して、情報を整理し論理的に分析して問題を解決できる。」                   |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「自己管理能力を身につけ、資格取得や新しい知識・技能の獲得に取り組むことができる。」                             |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>「幅広い教養と豊かな人間性を備え、電気電子工学の社会的な役割と責任を理解した上で、他者と協力・協働して地域社会の活性化に貢献できる。」 |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「電気電子工学に関する基礎知識と各分野(エネルギー系、エレクトロニクス系)の専門知識・技能を修得し、様々な課題に応用できる。」  |
| (6) | 【総合力】<br>「基盤能力と専門知識・技能を活用して、社会に存在する課題や、解決に長期間を要する現実的な問題に取り組むことができる。」                     |

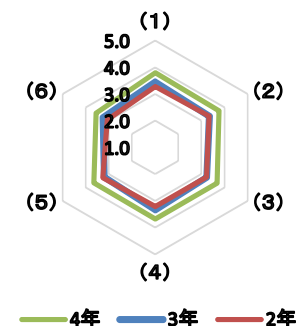
2021年度4年生  
(2019～2021調査)



2022年度4年生  
(2020～2022調査)



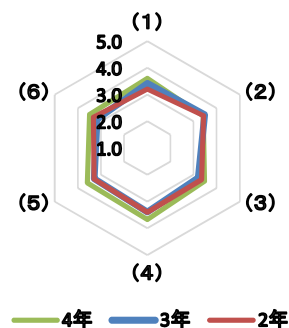
2023年度4年生  
(2021～2023調査)



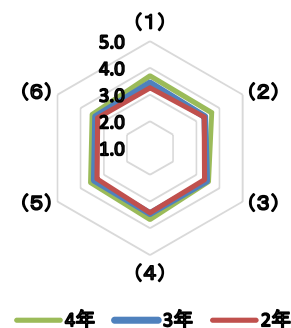
### 建築学科

|     |   |
|-----|---|
| 項目  | ディプロマポリシー   |
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                         |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「建築分野における課題発見、問題解決に必要な基礎知識を習得し、多種多様な情報を収集して分析できる。」                     |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行できるとともに、自主的・継続的に学習し続けることができる。」                           |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>「幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野を理解しながら連携・協力し、地域社会の発展に貢献できる。」                      |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「建築学の専門的な知識や技術を習得するとともに、それらを活用することにより、地域社会における様々な課題に対して解決することができる。」 |
| (6) | 【総合力】<br>「これまでに獲得した基盤能力と建築学に関する専門知識・技術、及びそれらを活用する能力を活用し、今後も地域社会において建築設計者・技術者として活躍できる。」      |

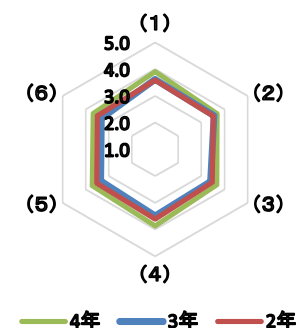
2021年度4年生  
(2019～2021調査)



2022年度4年生  
(2020～2022調査)



2023年度4年生  
(2021～2023調査)



## 都市環境学科

| 項目  | ディプロマポリシー   |  |                 |                 |
|-----|---|--|-----------------|-----------------|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」             | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> | <p>4年 3年 2年</p> | <p>4年 3年 2年</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「建設と環境に関わる諸問題に対し、工学に関連する基礎的な知識と情報技術を用いて論理的に分析することができる。」    |  |                 |                 |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「自己学習の習慣と自ら行動する自己管理能力を有し、専門職として生涯にわたって成長し続けることができる。」          |  |                 |                 |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>「建設技術が自然や社会に及ぼす影響について理解し、地域における関係者との連携・協働により目的を達成できる。」     |  |                 |                 |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「専門知識や工学ツールを用いた構造物設計等について理解し、社会基盤の充実や防災・減災機能の向上に寄与できる。」 |  |                 |                 |
| (6) | 【総合力】<br>「建設と環境に関わる知識、技術、倫理観を有し、実務課題を通して工学的に説明できるデザイン能力を身につけている。」               |  |                 |                 |

## 薬学科

| 項目  | ディプロマポリシー   |  |                 |                 |
|-----|---|--|-----------------|-----------------|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「患者・生活者や他の医療関係職種と適切なコミュニケーションを取れる態度・能力を有している。」                    | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> | <p>4年 3年 2年</p> | <p>4年 3年 2年</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「問題発見・解決能力のために必要な、多面的に物事を見る力、論理的思考力、情報分析力を有している。」            |  |                 |                 |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>生涯にわたって研究研修・研鑽を継続するとともに、医療を担う次世代の人材を育成する意欲と態度を有している。」           |  |                 |                 |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>他の医療関係職種と連携・協力して地域住民の健康増進、公衆衛生に貢献できる能力を有している。」               |  |                 |                 |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>基盤能力とともに薬剤師に必要な知識・技能・態度を修得し、適切な薬物療法や薬学的管理を実践できる能力を有している。」 |  |                 |                 |
| (6) | 【総合力】<br>「豊かな人間性とともに、基盤能力と専門性を併せ持ち、専門職としての役割を主体的に果たすことができる。」                      |  |                 |                 |

## 看護学科

| 項目  | ディプロマポリシー  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                  | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「必要な情報を収集・整理・分析する能力を有し、現代社会のさまざまな課題に柔軟に対応できる。」                  |  |  |  |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、高度情報化社会及び先進医療を支える知識・技術を自主的・継続的に学習できる。」   |  |  |  |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも協力して地域社会の発展に貢献できる。」         |  |  |  |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「看護学の専門的知識や技術を活用できる能力を有し、保健医療福祉に関するさまざまな課題に対し、柔軟かつ迅速に対応できる。」 |  |  |  |
| (6) | 【総合力】<br>「修得した基盤能力と看護学の専門的知識・技術を総合的に活用し、地域社会の課題を発見・解決し社会の発展に貢献することができる。」             |  |  |  |

## 理学療法学科

| 項目  | ディプロマポリシー  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」            | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「現状を分析し、課題を明らかにした上で、科学的思考に基づいて解決へ向けて取り組むことができる。」          |  |  |  |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、社会のニーズ及び医療の進歩に対応するために、自己研鑽を継続できる。」 |  |  |  |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他者と協力して前向きに目標を達成することができる。」 |  |  |  |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「理学療法学分野に関する基礎的な知識及び技術を活用できる能力を有し、安全に理学療法を実施することができる。」 |  |  |  |
| (6) | 【総合力】<br>「基盤能力と専門知識・技術を総合的に活用し、社会の変化に応じて理学療法学をより学際的に発展させ地域社会の発展に貢献できる。」        |  |  |  |

## 義肢装具学科

| 項目  | ディプロマポリシー   |  |  |  |
|-----|---|--|--|--|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」               | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「必要な情報を収集・整理・分析する能力を有し、さまざまな課題に柔軟に対応できる。」                    |  |  |  |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、社会のニーズ及び医療の進歩に対応するために、自己研鑽を継続できる。」    |  |  |  |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも協力して地域社会の発展に貢献できる。」      |  |  |  |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「義肢装具学分野の専門知識及び実践的能力を有し、医療福祉に関するさまざまな課題に対し、柔軟かつ迅速に対応できる。」 |  |  |  |
| (6) | 【総合力】<br>「修得した能力を総合的に活用して、社会に存在する課題や自ら立てた新たな課題を解決し地域社会の発展に貢献できる。」                 |  |  |  |

## 臨床工学科

| 項目  | ディプロマポリシー  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「必要な情報を収集・整理・分析する能力を有し、現代社会のさまざまな課題に柔軟に対応できる。」                |  |  |  |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、保健医療を支える知識・技術を自主的・継続的に学習できる。」          |  |  |  |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも協力して地域社会の発展に貢献できる。」       |  |  |  |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「臨床工学分野の専門的な知識や技術を活用できる能力を有し、患者と医療機器の様々な課題に応用して分析や解決ができる。」 |  |  |  |
| (6) | 【総合力】<br>「これまでに獲得した能力を総合的に活用して、社会に存在する課題や自ら立てた新たな課題を解決し地域社会の発展に貢献できる。」             |  |  |  |

## 診療放射線学科

| 項目  | ディプロマポリシー  |  |  |  |
|-----|--|--|--|--|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                  | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「必要な情報を効率的に収集・整理した上で、論理的に分析する能力を有し、さまざまな課題に柔軟に対応できる。」           |  |  |  |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、高度情報化社会を支える知識・技術を自主的・継続的に学習できる。」         |  |  |  |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも協力して地域社会の発展に貢献できる。」         |  |  |  |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>放射線技術学の専門的な知識や技術を活用できる能力を有し、現代社会におけるさまざまな課題に対し柔軟かつ迅速に対応できる。」 |  |  |  |
| (6) | 【総合力】<br>「これまでに獲得した基盤能力と専門知識・技術を総合的に活用し、社会に存在する課題を解決して地域社会の発展に貢献することができる。」           |  |  |  |

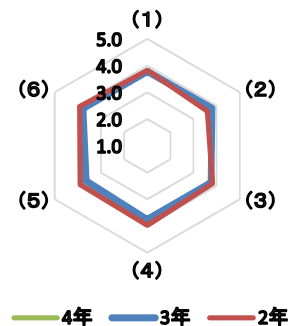
## メディアデザイン学科

| 項目  | ディプロマポリシー   |  |  |  |
|-----|---|--|--|--|
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                 | <p>2021年度4年生<br/>(2019～2021調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2022年度4年生<br/>(2020～2022調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> | <p>2023年度4年生<br/>(2021～2023調査)</p> <p>4年 3年 2年</p> |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「デジタルコンテンツに関する知識・技能を活かして自らの課題を解決することができる。」                     |  |  |  |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「IT技術者やクリエイターとして、社会的規範・通念に即した行動選択ができ、かつ継続的に幅広い知識を学習し続けることができる。」   |  |  |  |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>常に問題を解決しようとする姿勢を持ち続けることができ、自らの役割・責任を理解したうえでそれを果たすことができる。」      |  |  |  |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>メディアの社会的役割を理解するとともに、デジタルコンテンツを制作するのに必要な知識を理解できる。」           |  |  |  |
| (6) | 【総合力】<br>「メディアやデジタルコンテンツなどについて統合的な知識や技能を用いて、自ら様々な問題を柔軟に分析し、新しい視点を見つけたり、アイデアを提案できる。」 |  |  |  |

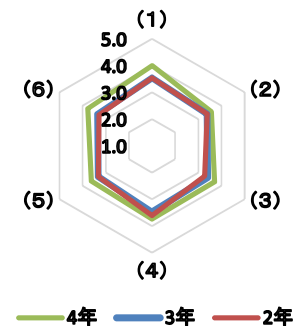
# 人間社会学科

|     |  |
|-----|--|
| 項目  | ディプロマポリシー  |
| (1) | 【コミュニケーション力】<br>「論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。」                        |
| (2) | 【課題を発見し、問題を解決する力】<br>「人間及び社会に関する知識を活かして、現代社会の課題を解決することができる。」                               |
| (3) | 【自らを律し、学び続ける力】<br>「目標達成のための計画を立案・遂行する能力を有し、社会の変化に柔軟に対応できるよう知識・能力を自主的・継続的に身につけることができる。」     |
| (4) | 【他者と協力して目的を達成する力】<br>「文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他者と協力して目標達成に向けて貢献できる。」                |
| (5) | 【専門的知識・技能を習得し、実践する力】<br>「人間及び社会の専門的な知識やスキルを理解して活用する力を有し、現代社会における多様な課題に応用して分析や解決をすることができる。」 |
| (6) | 【総合力】<br>「これまでに獲得した能力を総合的に活用して、社会に存在する課題や自ら立てた新たな課題を解決し地域社会の発展に貢献することができる。」                |

2021年度4年生  
(2019～2021調査)



2022年度4年生  
(2020～2022調査)



2023年度4年生  
(2021～2023調査)

